

令和4年度第1回東北農政局国営事業技術検討会（再評価）の開催について

東北農政局は、令和4年6月16日（木曜日）平鹿平野農業水利事業所において「令和4年度第1回東北農政局国営事業技術検討会（再評価）」を開催いたします。
本検討会は公開です。カメラ撮影は会場にて冒頭のみ可能です。

1. 概要

農林水産省は、事業の効率性や事業実施過程の透明性の一層の向上を図るため、事業採択後、一定期間ごとに事業をとりまく諸情勢の変化を踏まえた事業の評価を行い、必要に応じ事業の見直し等の検討を実施しています。

東北農政局では、その評価の実施に際し、学識経験を有する者の専門的知見を活用するため、技術検討会（再評価）を開催します。

2. 開催日時及び開催場所

日時：令和4年6月16日（木曜日）15時10分～16時40分

場所：東北農政局平鹿平野農業水利事業所

所在地：秋田県横手市大屋新町字大平99-39

3. 内容（予定）

- 1 国営かんがい排水事業「横手西部地区」地区別評価結果（案）等について
- 2 質疑応答

4. 出席予定者

東北農政局国営事業技術検討会（再評価）委員

公立大学法人宮城大学食産業学群	教授	北辻	政文
(株)東北地域環境研究室	専務取締役	島谷	留美子
国立大学法人東北大学大学院農学研究科	教授	角田	毅
公立大学法人秋田県立大学生物資源科学部	准教授	永吉	武志
NPO法人秋田花まるっグリーン・ツーリズム推進協議会	事務局長	藤原	絹子

（五十音順、敬称略）

東北農政局国営事業管理委員会（再評価）委員

東北農政局 農村振興部長 ほか 1名

5. 主催

東北農政局

6. 傍聴申込方法

- 1 傍聴に当たっては、当日の議事「技術検討会の公開について」にて本検討会委員の承認が得られたのちに、会場への入場及び傍聴が可能となります。
- 2 傍聴者への配付資料は議事次第のみとなります。
- 3 傍聴希望者は、下記のFAXまたはインターネットにて、本検討会の参加を希望する旨、お名前、所属、連絡先（電話番号及びメールアドレス）をご連絡下さい。直接電話でのお申し込みはお受けできませんので、ご了承下さい。

<連絡先>

FAX：022-216-4287（農村振興部設計課国営事業技術検討会（再評価）事務局あて）
URL：https://www.contactus.maff.go.jp/j/tohoku/form/seibi/sekkei/220609_1.html
申込締切日は、令和4年6月14日（火曜日）（必着）です。
登録に関する個人情報は、本検討会の連絡以外には一切使用致しません。

- 4 会場の都合により希望者多数の場合は先着順とし、傍聴できない場合は、令和4年6月15日（水曜日）までにご連絡いたします。
- 5 傍聴に当たっては、別紙1「傍聴する場合の留意事項」並びに別紙2「新型コロナウイルス感染症の感染防止対策に係る留意事項」に配慮願います。

7. 報道関係者の皆様へ

- 1 報道関係者で取材を希望される方は、社名、人数、氏名及び電話番号をご記入の上、令和4年6月14日（火曜日）までにFAXでお申込み下さい。（様式自由）
- 2 別紙1「傍聴する場合の留意事項」並びに別紙2「新型コロナウイルス感染症の感染防止対策に係る留意事項」にご配慮願います。

<添付資料>

別紙1「傍聴する場合の留意事項」

別紙2「新型コロナウイルス感染症の感染防止対策に係る留意事項」

【お問合せ先】

農村振興部設計課

担当者：福田、小林

代表：022-263-1111（内線4450、4153）

ダイヤルイン：022-221-6277

FAX：022-216-4287

傍聴する場合の留意事項

技術検討会の傍聴にあたり、次の留意事項を遵守してください。
これらを守られない場合は、傍聴をお断りすることがあります。

- ①事務局の指定した場所以外の場所に立ち入らないでください。
- ②携帯電話等の電源は必ず切って傍聴してください。
- ③傍聴中は静粛を旨とし、以下の行為を慎んでください。
 - ・委員並びに意見公述人の発言に対する賛否の表明又は拍手
 - ・傍聴中の入退席(ただし、やむを得ない場合を除く)
 - ・報道関係者の方々を除き、会場においてのカメラ、ビデオカメラ、ICレコーダー及びワイヤレスマイク等、録音及び録画機器の使用
 - ・新聞、雑誌その他議案に関連のない書類等の読書
 - ・飲食及び喫煙
- ④銃砲刀剣類その他危険なものを議場に持ち込まないでください。
- ⑤その他、委員及び事務局職員の指示に従ってください。

新型コロナウイルス感染症の感染防止対策 に係る留意事項

今般の新型コロナウイルスの状況を踏まえ、以下の事項にご配慮願います。

- ①入館時の消毒液による手指消毒。
- ②マスクの着用を含む咳エチケットの徹底等。
- ③風邪のような症状がある場合には、ご自身の体調を優先し、参加を控える。

なお、会場入口で検温を行い、風邪のような症状のある方は傍聴をお断りすることがあります。